「緒方貞子メモリアル　パネル展」
巡回展示のご案内

目的

世界にはさまざまな社会課題があり、日本では考えられないような貧困や難民、紛争や教育格差などがありますが、日本にまったく関係のない課題ではありません。昨今の国際情勢を踏まえ、いま改めて「平和」について捉えなおす時期になっています。世界はつながっているからこそ、世界が抱えている課題を知り行動することができる力の育成が求められています。

２００３年から２０１２年まで初代理事長としてJICA を率いた緒方貞子氏は、現場のニーズを捉えて事業を行う「現場主義」を重視し、「人間の安全保障」の実践に力を注ぎました。

今後のよりよい世界のために、「高校生として何ができるか」をいっしょに考えることで、よりジブンゴトとしてアクションができる力を育てていくことを目的とします。

実施事例

【パネル展示】

・緒方氏のことばを載せたパネルを校内に展示
・生徒、職員等に緒方氏の経歴やことばを周知

※貸出期間：１カ月程度
※パネルサイズ：Ａ１(594mm×841mm)　５枚

【出前授業（JICA職員による講義）】

・事前学習（50分）
　①導入（5分）　④グループ協議（15分）
　②紹介動画視聴（10分）　⑤発表（10分）
　③個人演習（5分）　⑥まとめ（5分）
・講演会（50分）

※１コマの短縮版にもアレンジ可能

【生徒感想（抜粋）】

・　助けを求めている人がいるなら助けるのが当たり前だという考え方に痺れた。いつか人を救うときに英語を使える日が来れば良いなと思った。
・　何かを実行するためには「頭」も大切だけれど「心」も大切だと分かった。自分のやりたいことにずっと熱量を持って取り組みたい。
・　行動力と一日一日を大切にすることが大切だと学んだ。これからは目標を持って昨日の自分を超えられるように頑張りたい。
・　どんなことに対しても疑問を持ち、その疑問を解決するために自分から行動することが大切だと学んだ。自分の感じたことや思ったことを大切にして、素直に行動することが大事だと思った。

実施までの流れ

【申込書の提出】
下記担当まで連絡（メールまたは電話）

→

【展示期間の決定】
申込をもとに展示期間等を調整し連絡

→

【展示・講義等の実施】
郵送されたパネルを各校で展示、希望された学校は講師が訪問し講義等を実施

→

【パネルの返却】
期間が終了したらパネルを梱包して返却

埼玉県立総合教育センター
Saitama Prefectural Education Center

【担当】企画調整担当
TEL　：048-556-3319
mail：p7412211@pref.saitama.lg.jp